



# 若浦だより

舞鶴市立若浦中学校 学校だより

平成30年10月1日 第7号

<http://wakaura.maizuru.ed.jp>



## 実りある秋に向けて

朝夕の涼しさに、爽やかな秋を感じる季節となってまいりました。保護者・地域の皆様には、御健勝にてお過ごしのことと推察いたします。

さて、大雨に伴う警報発令により、順延続きで大変御心配をおかけしました体育祭を9月12日に開催しました。平日の開催にも拘りませず当日は、御来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様など、多くの方々に御来校いただき誠にありがとうございました。今年の体育祭スローガン「festival ～騒げ・弾けろ・熱くなれ～」の下、夏休み中から3年生を中心に準備をしてきた競技・色表現に、互いに声を掛け合いながら懸命に取り組みました。体育祭に向けての取組のみならず、これまでの生徒同士が関わり合いながら学び合う授業スタイルや、生徒を主体とする様々な取組から築き上げてきた仲間との関係性を遺憾なく発揮し、学年の枠を越えて一体感のある体育祭となったことをとても嬉しく思います。



また、9月下旬には、新人戦が開催され、1・2年生を中心とする新しい体制で、初の公式戦に臨みました。新チームになって僅か2ヶ月ではありますが、各部とも持てる力を出し切って善戦しました。また、音楽創美部も地元の敬老会に招かれ、リコーダーとハンドベルの演奏を披露し、会場から大きな拍手をいただきました。

このように、様々な場面で自分達の持つ力を発揮する経験が自信となり、更なる飛躍への足掛かりとなることを願っています。

さて、10月には学習発表会という大きな行事への取組とともに、中間テストや2年生の京都府学力診断テスト等、学習の成果が問われるテストが実施されます。元より学習の成果は、一朝一夕に表れるものではありませんが、努力していることが目に見える手応えとして得ることが出来れば、更なる意識・意欲につながるものと期待をします。

実りの秋の名のごとく、学習と行事どちらにも成長の足跡が残る10月にしていきたいと思えます。保護者・地域の皆様には、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。

校長 宮川 啓三

教職員一同

### <若浦中学校区小中一貫教育>

秋には、小中一貫教育として様々な取組を計画しております。その第一弾として10月7日(日)に開催される舞鶴引揚記念館平和祈念式典に向けて、10月4日(木)に、舞鶴引揚記念館の清掃活動を小中の児童・生徒とPTAにも参加いただき協働して実施いたします。小中の結びつきを深めると共に、引き揚げと深い関わりのある若浦校区の私達が、平和への想いを新たにしたいと思えます。

＜新人戦・訪問(音楽創美)を終えて～部長の言葉＞

◎陸上部:新人戦で多くの人が入賞することができました。けれど課題として、もっとみんなが速く走れてよりいい記録が出るように日々の部活をもっと自分に厳しくしていかないといけないと思いました。今後の陸上部の目標は、あいさつをしっかりとし、礼儀正しくするという事です。個人の目標では、みんなそれぞれ良い結果を出せて入賞する人を多くしたいです。(岡本明日香)

- 1位 奥水音羽(200m)
  - 2位 河田龍政(砲丸)岡本明日香(800m)谷口逢友(100mH)
  - 3位 前田和香(1500m)
  - 5位 倉橋悠空(砲丸投げ)
  - 6位 山口暉大(200m)田村涼(走幅跳び)
- 奥水音羽・谷口逢友・岡本明日香・前田和香(4×100mR)

◎野球部:今回の新人戦は大差で大敗し、力の差を感じました。それでも、様々な喜びや野球の楽しさを知った試合だったと思う。もっと声を出し、元気を出し元気の良いチームにして、少しでも差を縮められるようにこれからもがんばっていきます!(猪野北斗)

◎バスケ男子:今回の新人戦では、負けたので見つかったディフェンスの課題を次の中丹新人戦予選までに直して、次こそは勝てるように日々の練習から真剣にしたいです。(椿歩武)

◎バスケ女子:成果は、練習してきたことが少し使えたことと、みんな頑張ってあきらめなかったことです。課題は、パス・ハンドリングを向上させること、作戦を理解して動くことなどです。両手でどちらでもドリブルができること、ディフェンス力を鍛えること、フリースローに自信が持てるようにすること等を目標に頑張っていきます。以下に決意を3つ示します。(酒井純伶)

- 総体優勝!!
- 試合でも練習でもバスケを楽しむ。
- 最後まであきらめずに勝ちにこだわり、自分たちの限界以上に挑戦する。

◎テニス部:団体戦での勝利を目標に練習を頑張ってきました。結果として、団体戦で勝つことはできなかったけれど、個人戦で勝つことができたペアがあったり、団体戦で勝つことの難しさを知り、「次は勝ちたい」という思いができたりそれぞれに得たものがありました。次の試合に向けて練習を全力で行い、試合では全員が一致団結して、100%の力を出し切りたいです。(福岡凜)

◎音楽創美部:とてもやりがいを感じる事ができました。ミスをしてしまうこともあったけど、たくさんの人が笑顔になってくれてうれしかったです。次は、文化祭典と学習発表会に向けて5人で力を合わせて頑張りたいです。(眞下葵)



10月の行事予定

- 1日(月)衣替え・PTA本部役員会(19:00)
- 2日(火)3年生福祉体験
- 3日(水)1年生ふるさと学習、休部日
- 4日(木)校区小中合同引揚記念館清掃活動、ICT,SC来校
- 5日(金)ALT来校
- 7日(日)全校登校日(引揚祈念式典参加)
- 8日(月)体育の日、中間テスト前部活動停止～11日(木)
- 9日(火)振替休日(10/7)
- 10日(水)朝の登校指導
- 11日(木)中間テスト①
- 12日(金)中間テスト②、2年生市長講話(13:30)
- 13日(土)中学校文化祭典
- 15日(月)合唱取組スタート\*下校変更 17:15 ALT来校
- 17日(水)休部日
- 22日(月)振替休日(10/27)
- 23日(火)ALT来校
- 24日(水)2年生京都府学力診断テスト、休部日、ICT来校
- 25日(木)SC来校
- 27日(土)学習発表会
- 31日(水)1年生防煙教室、休部日



＜まいづる中学生まちづくり議会＞8月25日

◎ふるさと舞鶴優秀提案賞  
提案テーマ～交流人口の増大(大橋史佳)  
「提案書を市役所の人に手伝ってもらいながらなんとか書き終えましたが、書き終えた時と本番で読み終えた時はものすごい達成感でした。市長さんに答えてもらった時は、しっかり私の提案を聞いてもらっていると思い、とてもうれしかったです。」

◎ふるさと舞鶴奨励賞  
提案テーマ～学び合いのある学校(吉田佳子)  
「私は、教育について提案しました。そこで感じたのは、たくさんの人が納得できる提案を考える大変さと、それを上手に伝える難しさです。みんなが納得できる提案をするためには、たくさんの方のことを学ばなければならないのだなと思いました。舞鶴をより良い街にするために、市長さんはじめ、様々な人たちが真剣に考えてくださっていることを知りました。私もふるさと舞鶴を大切に、いつも感謝して生活しようと思いました。」

提案テーマ～大浦地域の活性化(猪野北斗)  
「舞鶴市をより良くするための政策や活動を知る良い機会となりました。また舞鶴市の活動に積極的に参加し、よりよい舞鶴市を自分たちの力で作っていききたいなと思いました。」

＜体育祭～各色団長より＞9月12日

赤組:最初はわからないことが多くで大変だったけど、他のリーダーと話し合い、みんなで考えてきました。すると、いつのまにか全体を見て動けるようになりました。色練習では、みんなが踊りの振り付けを教え合ったり、頑張っているのがすごく伝わり、とても嬉しかったです。この体育祭を通して、自分も成長できたし、すごく楽しかったのが最高の思い出になりました。(小嶋勇輝)

青組:今回の体育祭が一番楽しく充実した体育祭になりました。なぜなら、難しいダンスでも練習を重ねて全員で一体感溢れるダンスになったからです。色表現では負けてしまったけれど、競技の部では勝つたので、良い体育祭になったと思います。(坂根壮拓)

＜学習発表会＞10月27日(土)

- 1年生＝課題曲「Forever」、自由曲「あすという日が」
- 2年生＝課題曲「COSMOS」、自由曲1組「道」・2組「チェリー」
- 3年生＝課題曲「絆」、自由曲1組「友」・2組「証」



